

協働パイロット事業（H27）企画提案書

団体名：NPO法人 丸子まちづくり協議会

1 事業の名称

こんにちは赤ちゃん訪問とお誕生日カードプレゼント

2 事業の概要（市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえて記載してください）

初めての子育ては、育児の経験や知識・情報の不足による不安や、周りに理解してくれる人がいない場合は、社会から取り残された孤立感を抱き、子育てに対してするネガティブな感情を持ち、子どもを育てることがつらくなっていくことを経験されている方は多いと思います。

丸子まちづくり協議会では、子育ての経験者をした高齢者や当事者の視点を生かし、これから子育てをする方に、「地域にはいつでも相談できる人がいるよ」ということを伝えることが重要だと考えています。

子どもが安心して育つことができ、親の孤立や不安を軽減するとともに、親・家庭・地域の子育て力を高め、地域で様々な人が関わらいつながりながら子育てできるまちづくりを進め「丸子は子育てしやすいまち」になるよう、高齢者社会をチャンスと捉え、長年培った子育てノウハウを地域に還元していきたいと考えています。

◇あかちゃんこんにちは訪問

自治会長、民生委員、丸子まちづくり協議会福祉部会長が、お祝いグッズをもって挨拶をする。地域で子育て支援することをお伝えし、困ったことがあったら遠慮なく相談してほしい旨、伝える。

◇誕生月に、誕生カードの送付

子供が誕生したときから一年後、二年後と継続して子供の誕生月にバースデーカードを送付し地域との繋がりを大切に頂くよう働きかける。

団体名：NPO法人 丸子まちづくり協議会

3 協働して事業を行う際、貴団体の担う役割と静岡市に担って欲しい役割

市が実施している子育て支援等について、子育てする家庭にわかり易く伝えるための資料の提供と、静岡市子育て応援総合サイト「ちゃむ」の宣伝用チラシの提供をお願いしたい。

団体名：NPO法人 丸子まちづくり協議会

4 事業計画・実施スケジュール

◇活動の周知と子どもの誕生情報提供のお願い

6月 チラシ作成と全戸配布。誕生カードの作成準備。

自治会を通じて、子どもが誕生したら、取り組みを紹介し賛同いただければお祝いの品を届ける。

7月 これまでの3年間の赤ちゃん誕生日情報整理し、誕生カード送付を開始する。

団体名：NPO法人 丸子まちづくり協議会

5 実施体制及び主要スタッフの経歴

◇実施体制

丸子まちづくり協議会の福祉部会が推進する。部会長は、村松勝美氏、現在、長田西自治会会長、丸子まちづくり協議会理事長で福祉部会会長を兼務している、部会員は、長田西地区に住む、民生児童委員、地区社協協力委員、自治会長、ボランティアなどで構成されている。約10名が参画。

団体名：NPO法人 丸子まちづくり協議会

6 特にアピールしたいこと（専門性、独自性、先駆性、実績、2年間継続することの効果など）

既に、あかちゃん訪問は、4年間続けてきておりこれまで毎年約50名のあかちゃん訪問を行ってきた。アフターケアが必要との意見から、新たに誕生月にお祝いカードをお渡しして子供の成長を地域で見守ることにつなげていきたい。子どもが大きくなり、地域のボランティア活動に積極的に参加し、また、親御さんたちが地域の活動にご理解頂き自治会活動へ協力、更に積極的に行動していただき更なる地域のコミュニティーを構築できればと考えている。

協働パイロット事業 (H27) 見積書

団体名：NPO 法人丸子まちづくり協議会

企画のタイトル：こんにちは赤ちゃん訪問とお誕生日カードプレゼント

項目	金額	説明
消耗品	150,000 円	赤ちゃん誕生お祝の品 3,000 円×50 人
	42,000 円	誕生日カード 60 円×200 人 デザイン費
印刷製本	50,000 円	チラシ 5,000 部 丸子地域 全戸配布
通信費	16,400 円	カード送付料 200 枚×82 円
小計 A	258,400 円	
消費税 B = A × 0.08	19,360 円	通信費は除く
合計 A + B	277,760 円	

◎実費弁償契約の希望の有無 有 無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な用途